|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （１１）しょうひんをくらべよう！どっちにしようかな？ | ４ | 比べて、選ぼう！  ～思考力・判断力・表現力育成～ |
| □封筒⑪　□封筒⑮[共通]　□ワークシート（11） | |

|  |
| --- |
| １　この学習のねらいについて |
| 子供たちの多くは、就学前の幼児教育が十分でない上、ひとりでお金を持って買い物をしたり、お小遣いをもらったりする機会が少ないので、値段や商品の大小、数、品質などの比較をした経験も多くありません。  そこで、買い物をする際に知っておきたい比較の視点を学びます。本教材は商品比べの視点を７つ設定しているので、１時間で扱うことも、視点を限定して、短時間で繰り返し指導することもできます。  本教材のフラッシュカードは、Aの子供向けのものとCの子供向けのものの2パターンを作成しているので、最初はAを対象にしたカードで指導し、授業後半の練習問題としてCのカードを提示して学ばせることもできます。買い物学習や遠足の買い物で店舗を訪問するときに持参し、店内で商品を選ぶ際、迷う子供にフラッシュカードを提示して学んだことを振り返らせることもできます。  一つの視点ができるようになったら、視点を２つ以上含んだ発展問題を作って、複数の視点で、物の違いを学べるようにしましょう。思考力・判断力が向上します。 |

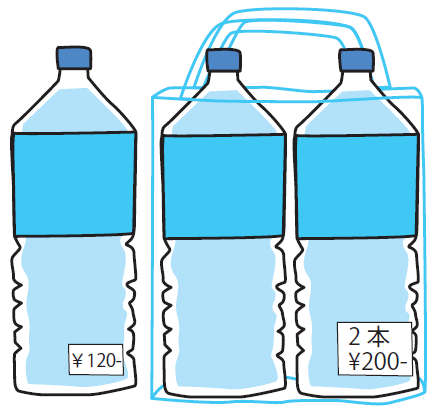
|  |  |
| --- | --- |
| ２　学習前の準備と指導の見通し等 | |
| 封筒⑪：[１]～[７]　ワークシート：（１１）  封筒⑮：[５]家庭学習ﾏｰｸ   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |   ⑪[１]A値段　　　⑪[１]C値段　　⑪[２]A数   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |   ⑪[３]A大小　　　⑪[３]C大小　　⑪[４]A量　　　⑪[４]C量   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |   ⑪[５]A新鮮さ　⑪[５]C新鮮さ　　⑪[６]A温度     |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  |   ⑪[７]A消費期限　⑪[７]C消費期限　　　　　　　⑮[５]家庭学習ﾏｰｸ | 活用場面：算数・生単・家庭 |
| ○指導の見通し○  ・フラッシュカードを提示して「違うところ」を見つけさせて、どちらが高いか安いか・大きいか小さいか・多いか少ないか等をすばやく判断させます。  ・店内で商品選びに悩んでいたら、確認させたいことをフラッシュカードで示します。  （例）「新鮮さカード」を示して、それで大丈夫？と問いかける。 |

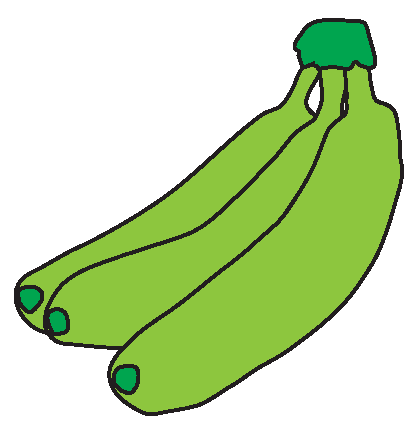
|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　児童の実態と段階別目標 | | |
|  | 学習前の子供の様子 | 目標 |
| A | ・商品比較の視点については、大小や量など１～２つの気付きがあり、その視点をもとに商品を比較して選択できる。 | ・ちがい１～７にそってAタイプのフラッシュカードで視点を見つけ、比較できる。  ・比較できるようになったら、そういうものを購入  するのはどういう場合か考えられることを目指す。 |
| C | ・商品比較の視点に、値段・量・新鮮さなど、複数気付いている。その視点での比較はできる。 | ・ちがい１～７にそってCタイプのフラッシュカードで視点を見つけ、比較できる。  ・「量があって、消費期限が間近なもの」、「大きくて、安いもの」などの区別ができたら、そういうものを購入するのはどういう場合か考えられることを目指す。 |

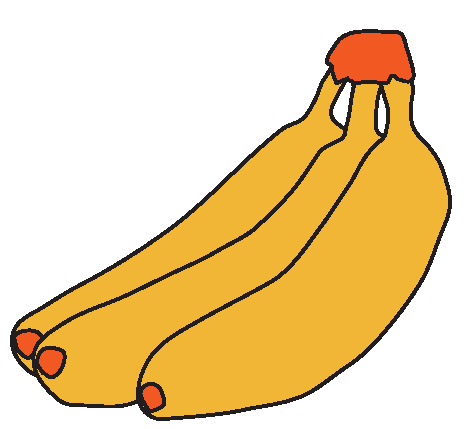
|  |  |
| --- | --- |
| 指導例 | |
| 活　動　内　容 | 指導のポイント |
| 1. 学習問題を知る。   なにがちがうかな？   1. フラッシュカードで比較する。  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | ちがい | | Aのカード | Cのカード | | １ | 値段 | 缶ジュース  （100円と150円） | ペットボトル  （2本200円と  1本120円） | | ２ | 数 | プリン  （単品と3連パック） | ― | | ３ | 大小 | フライドポテト  （SサイズとMサイズ） | 子供服  （120と140） | | ４ | 量 | ペットボトル  （500mlと２ℓ） | 塩昆布  （28gと35g） | | ５ | 新鮮さ | バナナ  （緑色と黄色） | ホウレンソウ  （新しいものと古いもの） | | ６ | 温度 | 自動販売機  （温かいと冷たい） | ― | | ７ | 消費期限 | から揚げ  （パックと冷凍） | 牛乳  （近い日付と遠い日付） |  1. まとめをする。   「ちがうところ」は、しょうひんえらびのだいじなところです。   1. 練習問題を考える。 | □Ａのカード（例：缶ジュース）を提示して、どこが違うか考えさせて、ワークシートに「ねだん」等と記入させます。  「違い」を出させてから、安い方にするとしたらどっち？おなか一杯食べたいときは、どっち？　量が多いのは？少ないのは？  というような発問をして選ばせましょう。  **ポイント**  K:\教材データ\ポイントの指.png  ちがい１～７は、Aの子供にも分かりそうなものから提示していきましょう。  **ポイント**  K:\教材データ\ポイントの指.png  □Ａのカードの学習後、Ｃのカードにも挑戦させましょう。  □どんなときに買うか、考えられるようなら答えさせましょう。  □何度か繰り返すことで、素早く判断したり、判断の理由を言えるようになると良いでしょう。 |

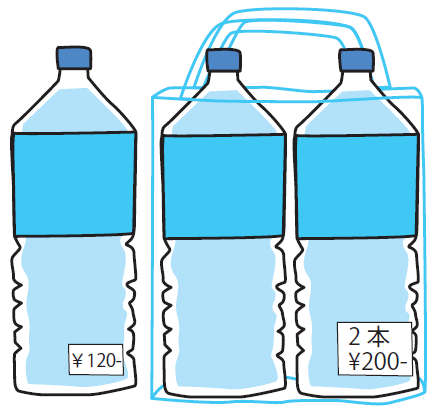




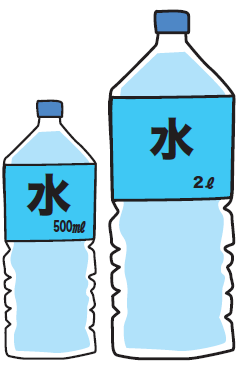














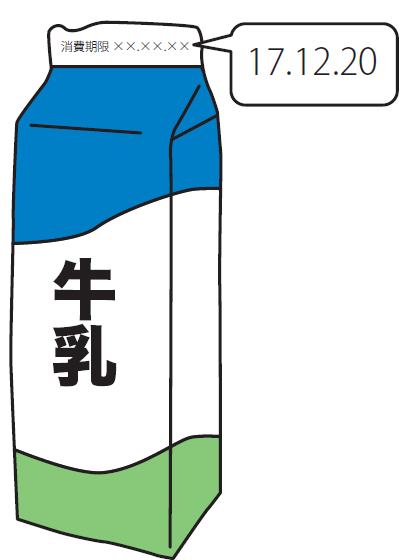


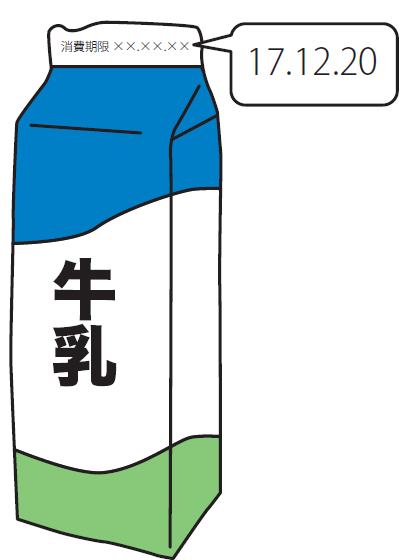


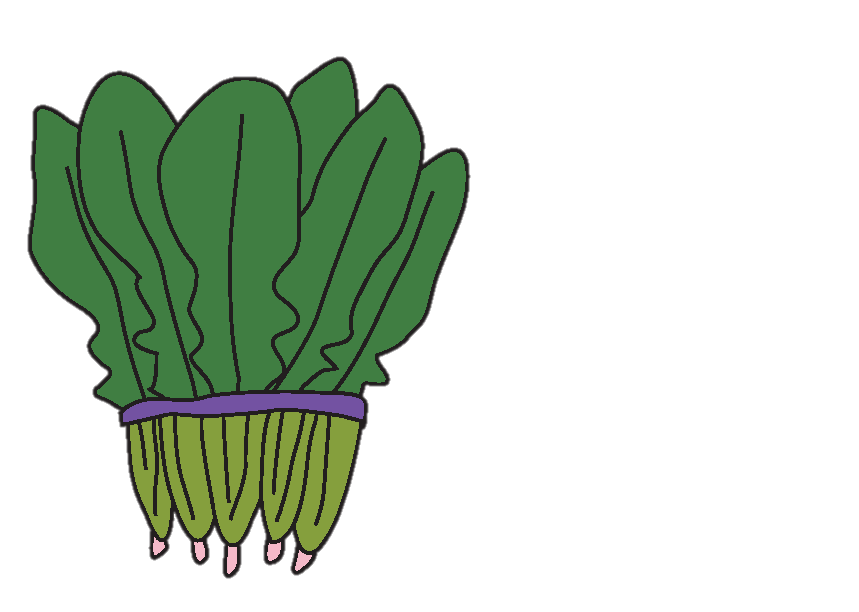


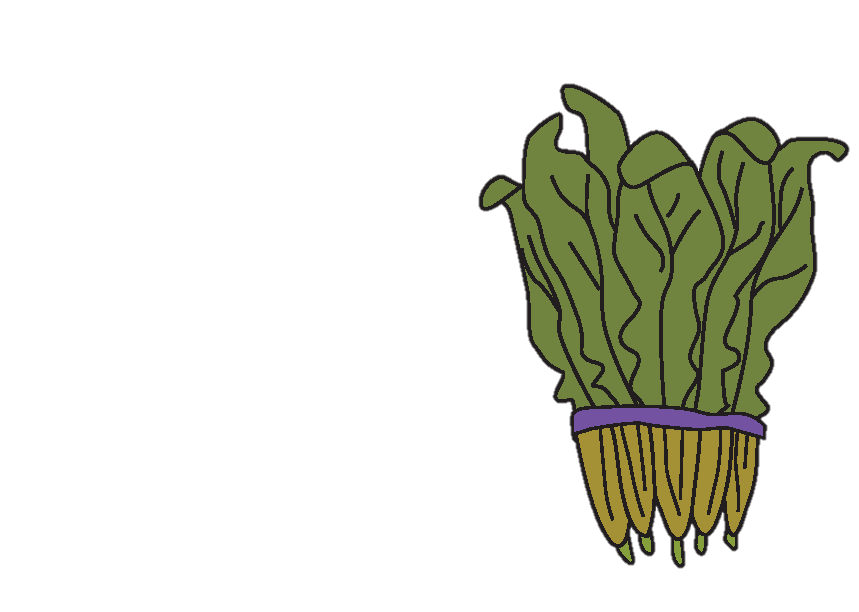


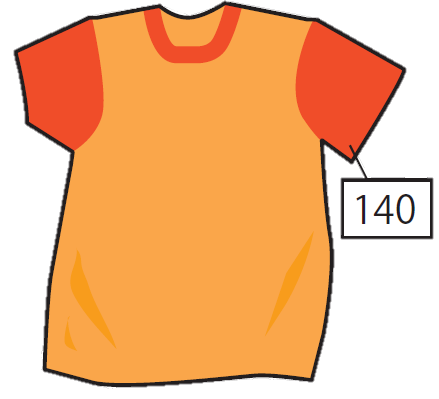


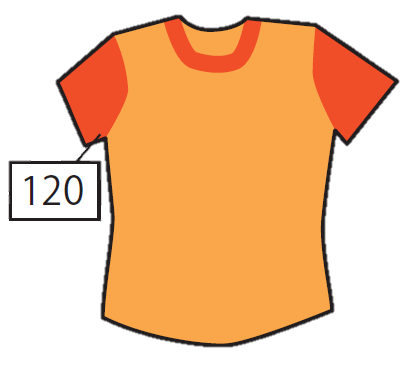


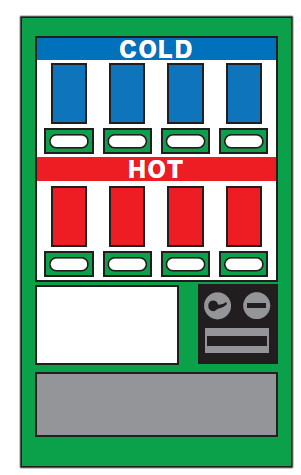


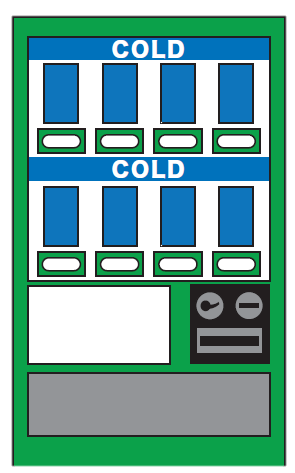


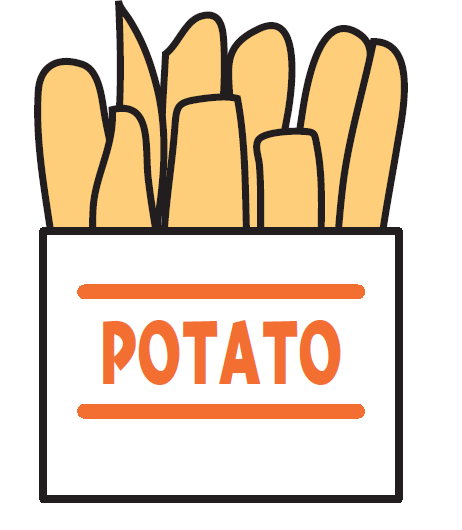


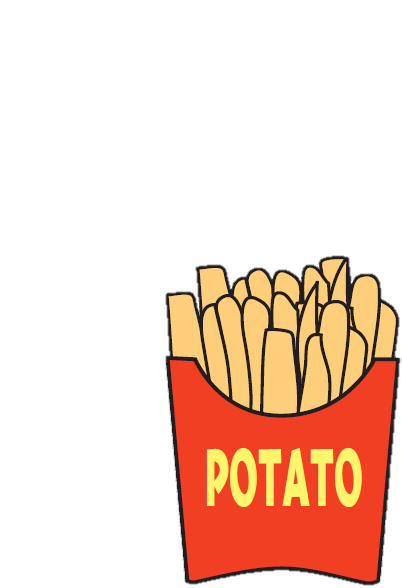














お家の人とはなしましょう

「ちがうところ」は、しょうひんえらびのだいじなところです。

なにがちがうかな？

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ねだん | ２かず | ３大小 | ４りょう | ５しんせんさ | ６おんど | ７しょうひきげん |
| Ａのカード |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃのカード |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |